

図書館においてある本の中から
おすすめのものを選びました。
バラエティに富んだ本を紹介します。

夢の名作レシピ②
絵本に出てくるお菓子とごはん

星谷 菜々 監修

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



好きな絵本に出てきたあの料理が食べられる！！
作り方も紹介されているので、作ってみては？

アニメ版 釜石の「奇跡」
いのちを守る授業

NHKスペシャル取材班 著



釜石小の子どもたちは、大人顔
負けの判断と行動で大津波を生き
のびました。子どもたちの証言を
もとにアニメで再現してあります。

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungaku
ながしまぶんげい

明神俳句会

舟虫のまづ逃ぐる音島岬
在りし日の母と綾取り四葩咲く
結戻し今日は隣の田草掻く
田草取る背を這ひゆくちぎれ雲
我が家には我が家の流儀粽炊く
木苺の白き花咲く島の径
風薫る観客もなき映画館
五月晴家族総出のじゃがひろい
田車は屋根の上で文化財
トラクタも走る国道夏つばめ
新ジャガの島の赤土ごと届く

淵脇 護
山寄加代子
筑前 初市
二階堂妙子
大堂 早苗
坂口 静子
関 佳代美
二階堂恵子
大堂 光幸
追口 君代
大堂 正弘

創生短歌会

乳欲しと泣く乳呑子の泣き声を惚れ惚れとして聞
きていたりき
扇風機のスイッチを入れてテレビつけ子の持ち来
たる夕食を食ふ
見上ぐれば落ちて来そうな星達が天の涙のごとく
に光る
頬張りし鮭のわさびに涙出づ誕生日の日のひとり
の夕餉
瓜畑に陽のあたりいて時置きて藁の弾ける音の聞
こゆる
冷えし茶を啜りいる時天井をねずみの走る音の聞
こゆる
老いては妻に従う方が得策と「よきにはからえ」と
言う如くいる

竹之内重信
宮元 司
石原百合子
村上 義彦
大塚 洋子
野村 益信
山下 学

長島短歌会

紫陽花の葉先に小さき蝸牛風雨に耐ゆれどぼとり
と落ちぬ
さよならと下校する子の挨拶に重き足取り軽やか
になり
軒渡るブーゲンビリヤの花簾人まねくごとと朱色の
冴ゆ
梅雨入りの夕べ雷鳴轟きぬ着ることなけん衣迷ふ
とき
足痛む友に葉を持ち急ぐ天草灘に入日眺めつ
園児らの泥田にはしゃぐ行事にて峽が賑はふ雨止
みし午後
久々に漁火ともる甌沖小雨降りつぐ窓に眺むる
父母の骨故郷の海に散骨せし娘の友は吾を母さん
と呼ぶ
枇杷の葉を揺らして風が過るととき金色の熟実を
りをりに見ゆ
降る雨にこもる日すがら友が呉れし紫陽花の絵に
安らぎ居たり

岩下 ち江
岩下 房代
榎平 頼子
米尾 和子
坂之下典子
中山タマエ
濱田美代子
浜畑 松枝
松元 睦子
市尾 操

一般作品

「短歌」
低空のカラスに喝入れ睨むれば驚きあわて転げ飛
び去る
庭先に風にのりくる母の声聞こえた気がして振り
向てみる
ああバットよ三万円の出費なるぞよもつと当たれ
よそして遠くへ
年取れば氣に成る事はさける事何事なくと心配無
きや

小林 貢
中仮屋辰子
平木 良雄
町田 末則
宗方 清明